

- ・日本ユネスコ協会連盟に送付切手¥4,000分。
- ・元会員田崎様より、書き損じハガキ20枚頂く。
- 3. 本日の創立合同夜間例会の卓上にある日本酒は、当クラブの友好クラブである「桐生赤城 RC」様からの贈呈いただいた「清酒赤城山」です。ご賞味ください。



西入 悦雄君 六文銭の皆さん、おめでとう御座います。よろしく！

小田中 譲君 創立記念例会、おめでとうございます。

横沢 正君 東クラブの皆様、ようこそ。

宮澤 広一君 大雪で大変です。足元の悪い中、皆様ご参加いただきありがとうございます。

西澤 文登君 ソチオリンピック、おもしろいですね。毎日感動です。

笠原 一洋君 葛西選手41才はまだ若い。後数回オリンピックへ。77才の男より。

柄澤 堯君 創立17周年、おめでとうございます。

田中 栄一君 創立記念例会、上田東 RC の方々に出席していただき大変ありがとうございます。

出席・ニコニコBOX報告

中沢利樹男君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	26	10	—	61.53%
前々回	26	7	2	80.77%

肥田野秀知君 松澤 一志君 齊藤恵理子君

水野 泰雄君 山崎 芳雄君 中沢利樹男君

合同夜間例会スナッフ掲示板



国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ RoKumonsen Rotary Club



事務局
〒386-0025
長野県上田市天神4-24-1
上田東急イン3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
http://www6.ueda.ne.jp/ueda6rc/
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会場 上田東急イン2F
創立 1997年2月18日

第2600地区ガバナー 宮坂有洪

●会長 横沢正 ●幹事 宮澤広一 ●会報委員長 久保田正司 ●副委員長 宮原宏一 ●委員 北村久文 小嶋修一 水野泰雄 山崎芳雄

例会日誌

- 司会 宮澤 広一君
- 開会点鐘 西入 悦雄上田東 RC 会長
- 国家斉唱
- ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- ラッキー賞
肥田野秀知君
提供：上田東 RC より「しだれ桃」
佐藤 圭司君（上田東 RC）
提供：六文銭 RC より「久路保山荘のうどん」
- 友愛賞
田中 栄一君
提供：上田東 RC 柳澤君より「上田銘菓和菓子」
清水 義雄君（上田東 RC）
提供：六文銭 RC より「久路保山荘のうどん」
- 定時受付
上田 RC / 鈴木由紀夫君・中村 義介君
出田 行徳君・一之瀬祥一君
石森 周一君・滝沢 秀一君
上田東 RC / 宮本 茂幸君・母袋 卓郎君
- 本日のプログラム
上田六文銭 RC 創立記念
～上田東 RC との合同夜間例会～

会長挨拶

創立記念例会にあたり
横沢 正君

本日はお足元の悪い中を、ご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

平成9年2月18日火曜日の創立から17年目の曜日も同じ誕生日の今日を、親クラブである上田



東 RC 様をお迎えして、ともに過ごすことができるのは望外の喜びであります。

「我が誕生の日は、母受難の日であった」といいます。母が身を裂き、苦痛の中に、「いのち」を誕生させてくださった事への感謝を申し上げる日だそうです。

合同例会をとお誘いいただいた西入上田東 RC 会長に心より御礼申し上げ、母である諸先輩に心より感謝申し上げ、会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

宮澤 広一君

1. 米山記念奨学会より
・ハイライトよねやま No167
・米山三大ニュース
2. 宮坂ガバナー事務所より
・寄付増金納入明細表 2014.1月分
3. AMUよりうえだ平和音楽祭 2/21～2/23

会報恵送

1. 上田東 RC・上田西 RC・東御 RC より

全会員配布物

1. 当クラブの会報 2月4日号
2. ロータリーの友
・2/25(火)午前中に事務局に注文してください。
3. 東北の高校生の富士登山家事務局より
・～明日の東北をになう若い世代のために～
寄付は、個人寄付で事務局に2/27まで

その他

1. 上田ローターアクトクラブに贈呈
・古切手一式、西入上田東 RC 会長に依頼。
2. 書き損じハガキについて

お祝いの言葉

上田六文銭クラブの創立記念例会、おめでとうございます。

1987年（昭和63年）愛知と長野の地区分割がありました。当時のクラブ数は愛知が2に対して長野は1。分割前にはガバナーも長野は3年に一人出せば良かったのが、分割後は毎年出さなければならなくなりました。

そこで長野としては地区に拡大委員会を設置するなどして、歴代ガバナーが拡大（新クラブの設立）に力を入れました。当時は、ある程度経験をつんだクラブは子クラブを作るのがあたりまえのようだったと思います。

当クラブは1978年（昭和53年）の創立ですから、平成になってから当クラブも子クラブを作りたいという話が出るようになりました。1989年（平成2年）地区の拡大カウンセラーの塚田和男パストガバナーが来田され、上田、上田東両クラブに上田にもう一つクラブを作るよう要請がありました。当クラブも新クラブ設立に意欲がありましたが、1990-1991年度のパストガバナー予定者が急病の為辞任され、後任に急遽当クラブの水野春海氏が就任されることになりました。当クラブとしてはガバナー事務所開設の準備に追われ、新クラブは上田クラブがスポンサーとなり、当クラブから11名が移籍して1990年（平成3年）上田西クラブが創立されました。

その後当クラブでは、創立20周年の記念事業の一環として子クラブを作ることが暗黙の了解になっていたように思います。

1995年（平成8年）新クラブ設立研究会を設けるなどして準備をして来ました。地区の拡大委員会では、数年前から上田または東御に新クラブを、そしてスポンサークラブには上田東という声がありました。1996-1997年度（平成9-10年）小生が地区の拡大委員長になり、池上英雄ガバナーが就任前から、是非新しいクラブを上田東クラブで作ってくれと、小生だけでなく甲田時夫会長にも熱心に要請されました。そこで20周年記念事業を一年前倒して、当クラブがスポンサーとなり新クラブを設立することが理事会で決定されました。

岡昌樹分区代理のご配慮で区内4クラブの合同拡大委員会が設置され、母袋恭二特別代表が決まり、上田東から10名が移籍し、上田、上田西からも移籍者を募って頂くことになりました。移籍をして頂くのは大変な作業でしたが、それぞれの方のご理解とご協力を頂いて10名の移籍者が決定しました。上田クラブからの3名を加えて、移籍者13名、新メンバー19名、計32名のチャーターメンバーで1997年2月18日めでたく創立されました。通常ロータリーの創立は、年度末の5月、6月に集中しますが、母袋特別代表が「ロータリーの創立記念日2月23日に近い火曜日に」ということで2月18日に決まりました。

変化の激しい難しい時代になりましたが、上田六文銭クラブ会員皆様の英知とご努力によって、益々ご発展されますようご祈念申し上げます。



佐藤 圭司君（上田東RC）

変わらぬ友情で好いおつきあいを！

今日は私達上田六文銭 RC の 17 回目の誕生日です。このような記念日に親クラブの上田東 RC の皆様との合同例会と懇親会を企画していただき、心から御礼を申し上げます。

平成9年（1997年2月18日、上田六文銭 RC は創立総会を持ちました。寒い日だったと記憶しております。場所は旧上田東急イン（現在の東急ステイ）2階でした。メンバーは上田東 RC からの移籍会員10名、上田 RC からの移籍3名、新入会員19名の計32名です。大きな希望を持った船出でした。

今ソチオリンピックが行われ、連日感動をいただいております。私も今朝は3時半に起きだして団体ジャンプをテレビ観戦いたしました。ご存知の通り日本チームは感激の銅メダルでした。聞くところによると、なんとジャンプ団体のメダルは長野オリンピック以来16年ぶりとのこと。そんなことからふと六文銭 RC のチャーターナイト（認証状伝達式）のことを思い出しました。

上田六文銭 RC のお披露目、つまりチャーターナイトは同じ年の11月24日に盛大に行われました。会場は新築成った現在の東急インです。東急インの2階・3階を借りきっての挙行でした。

六文銭 RC 創立の記念事業の一つに「長野オリンピック・パラリンピックへの協力」という項目があり、チャーターナイトの会場で協力金が山崎博太会長から、わざわざ新幹線で駆けつけてくださった当時の長野県知事吉村午良氏に手渡されました。その時の光景がつい昨日のように思い出されます。

17年の星霜を経て両クラブとも大分メンバーも変わりました。しかし時代は変わっても親クラブ・子クラブの関係は変わりません。上田東 RC の皆様には変わらぬご厚誼をいただき、好い協力関係でありたいと願うものです。



西澤 文登君

創立記念、おめでとうございます。

上田東 RC 会長

西人 悦雄君

本日は17年目の創立記念おめでとうございます。

そして、私共上田東 RC をご招待頂きまして誠にありがとうございます。こうして楽しく一緒にお祝いできた事に意義があるのかなと感じております。

産みの苦しみでは無いですが、先程実行委員長の佐藤さんのお話を聞きながら大変な思いをしながら誕生した当時の様子を思い出しておりました。其れが時と経過とともに意識が脆弱に成り関係性が薄れてきた



と感じて居たのは私だけでは無いと思います！！！！

今年度の私共上田東 RC の基本方針の一つに六文銭 RC との関係改善・再構築を掲げさせて頂きました。“親クラブ、子クラブ”とは名ばかりで実の無くなりつつある状況を見直して、第一世代とは異なった新たな関係を構築して行く必要性を感じたからです。

以前から、横沢会長さんをお願いをして、兎に角一緒に一歩を踏み出そうとした結果が、本日のこの合同の創立記念夜間例会です。充分いただき楽しい時間を共有する事が出来ました。

次回は私共クラブの担当です六文銭クラブの皆様多数の参加をお待ち致しております。